

平成26年度予算見積調書

課室名：福利課
 担当名：健康保健担当
 内線：6970

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|---|--------------------|---------|------------------------------------|--|-----|-------|--------------------|---------|-------|--------|
| B28 | 公立学校共済組合埼玉支部健診事業補助 | | | 一般会計 | 教育費 | 教育総務費 | 教職員人事費 | 教職員厚生費 | | |
| 事業期間 | 昭和48年度～ | 根拠法令 | 地方公務員法第42条 地方公務員等共済組合法第1条・第112条 | | | 戦略項目 | | | | |
| | | | | | | 分野施策 | 020104 質の高い学校教育の推進 | | | |
| 1 事業概要 教職員の健康の保持・増進と活力ある教育活動の推進を図るため、公立学校共済組合埼玉支部に対し、健診事業に係る費用を補助する。 (1) 教職員人間ドック健診事業 311,009千円 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 教職員人間ドック健診事業 311,009千円 教職員の健康の保持・増進を図るため、公立学校共済組合埼玉支部が実施する健診事業に対し、補助金を交付する。 (2) 事業計画 ア 人間ドック健診への補助 公立学校共済組合埼玉支部が実施する人間ドック健診事業に対し、経費の一部について補助する。 イ 特定年齢ドックへの補助 3大死因(悪性新生物、心疾患、脳血管疾患)による疾病は40代から割合が上昇する。全額補助による特定年齢ドックを設けることにより、教職員の人間ドックの受診を促進し、疾病の早期発見・早期治療に寄与する。 この特定年齢ドックは、各年度4月1日現在特定年齢にある教職員を対象とする。 特定年齢：50歳、40歳 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | (3) 事業効果 補助金の交付により、人間ドックを受診しやすい環境を整備することで、教職員が自らの健康について関心を高め、疾病の早期発見・早期治療により重症化を防ぐことが可能となる。また、その結果として、退職に入る教職員が減り、円滑な学校運営と退職発令に伴う関係給与費の削減にも資することができる。 | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 (区分)その他の教育費 (細目)総務調査費 (細節)総務調査費 (積算内容)その他補助 | | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財 源 内 訳 | | | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 311,009 | | | | | | | 311,009 | 1,538 | |
| 前年額 | 309,471 | | | | | | | 309,471 | | |